

滋賀県多文化共生推進プランの改定（原案）について

1 趣旨

本プランは、総務省通知「地域における多文化共生推進プランについて」（平成18年3月）に基づき、県基本構想の理念を踏まえ、本県が取り組むべき多文化共生の社会づくりについて各主体の取組の方向性を示した指針。

平成22年に初めてプランを策定し、令和2年に改定した現行プラン（第2次改定版）の取組期間が今年度で最終年度となることから、コロナ禍で浮き彫りとなった課題や在留資格制度改正等の社会経済情勢の変化に対応した改定を行う。

2 原案のポイント

すべての県民が、国籍や民族などの違いにかかわらず、相互に人権と個性を尊重しながら、多様性を生かして活躍できる地域社会を目指す、という基本目標のもと、県が目指す多文化共生社会の姿とその実現のために取組んでいくため、5つの行動目標に沿って検討を行い、45項目の施策・取組（うち新規5、拡充・追加6）を設けるとともに、本プランの目標として12項目の指標を設定した。

3 経過

令和6年(2024年)

7月26日	第1回滋賀県多文化共生推進プラン検討懇話会開催
8月29日	第2回滋賀県多文化共生推進プラン検討懇話会開催
8月30日	常任委員会へ改定の方向性等を報告
9月17日	県政経営会議
10月7日	常任委員会へ素案を報告
10月10日	県首長会議
10月28日	第3回滋賀県多文化共生推進プラン検討懇話会開催

4 今後の予定

令和6年(2024年)

11月21日	市町多文化共生ワーキング
12月	常任委員会へ原案を報告、県民政策コメント実施

令和7年(2025年)

1月	第4回滋賀県多文化共生推進プラン検討懇話会開催
3月	常任委員会へ最終案を報告、次期プラン策定